

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和60年6月25日 第12報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Phormidium tenue*</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	1180	◎	
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	160		
(珪) <i>Melosira italica</i>	1100	○	
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	20		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	520		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	160		
(緑) <i>Planktosphaeria gelatinosa</i>	640		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	420		◎
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	60		○
(藍) 藍藻綱	20	0.4	0.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	40	0.9	0.4
(珪) 珪藻綱	3060	68.6	33.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	1.3	1.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1280	28.7	65.5
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	4460	総体積 (μm^3) 9.44E+06	
種 類 数	14		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	1180

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira italica</i>	1100

植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)

珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Melosira italica
(メロシラ イタリカ)

珪藻綱

円筒形の細胞が連鎖群体を形成する。両端に長い剛毛を有しない。被殻はそれほど厚くない。